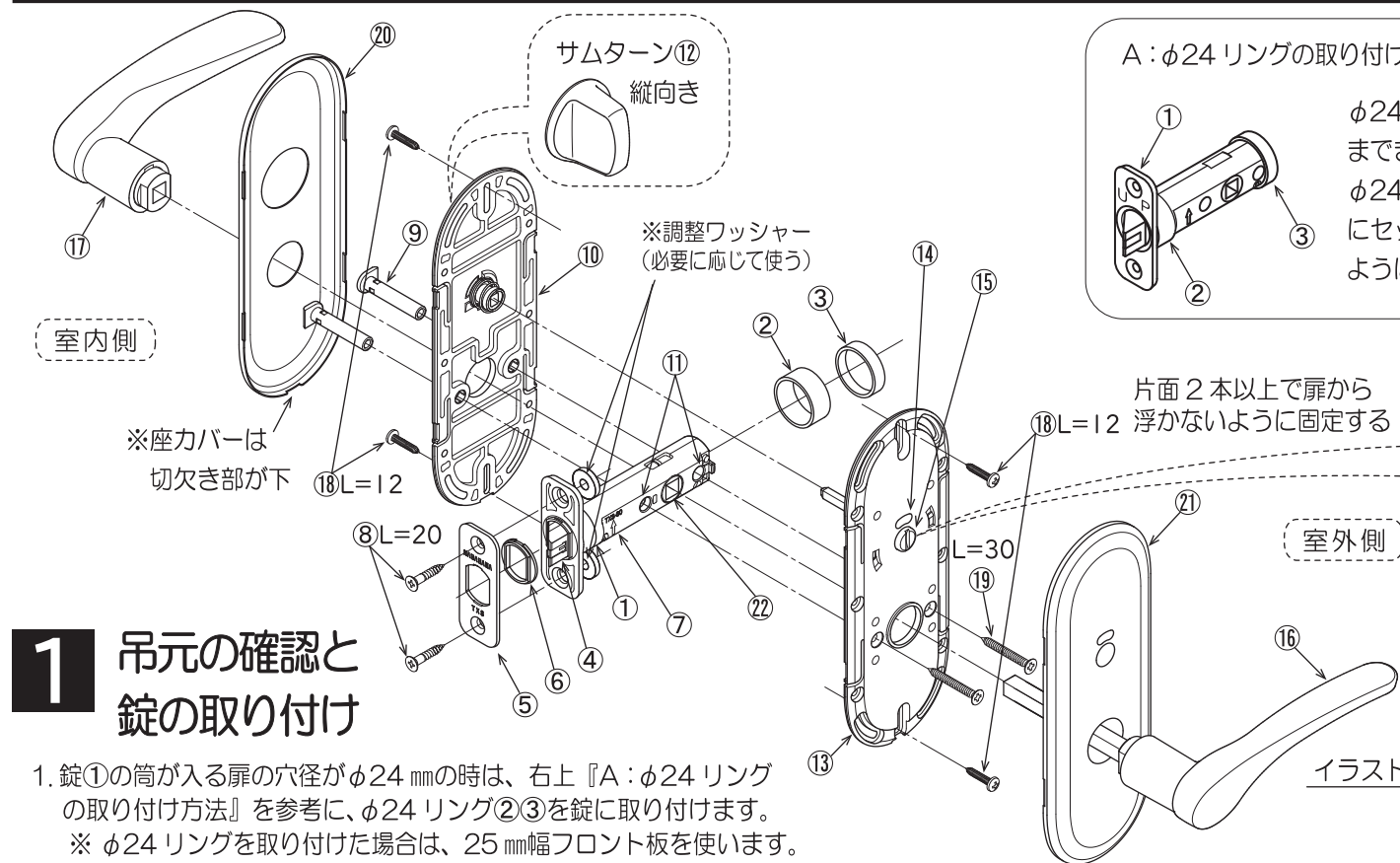


とりかえレバ R座・N座 とりかえレバ【TXS 錠対応】室内レバー set 取付説明書

取付上の注意

- ※ 締め付けの際は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。
ねじ穴の破損および錠・座本体などを傷めるおそれがあります。
※ 取付ねじ等は、しっかりと固定し飛び出しのないように取り付けてください。



A: φ24 リングの取り付け方法

φ24 リング②は錠①の先端までしっかりセットし、φ24 リング③は錠①の後部にセットします。隙間がないように、はめ込みます。

B: パイプ脚⑨の外し方

パイプ脚⑨の先を平らな面に置き、ゴムハンマー等で脚2本の間を叩きます。

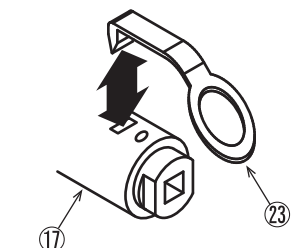
ケガと破損に注意してください。

C: シリンダー付間仕切錠の取り付け時

錠を抜き取り
キープラグの向きが縦長になっているのを確認し室内側補強座⑩のサムターン⑫角穴にセットします。

φ24 mm穴が開いている場合は、錠①にφ24 リング②③を取り付け、25 mm幅フロント板を使用します。

D: ワンタッチレバーの取り外し方



解除ブッシュ②③を図のようにレバーハンドル①裏面の穴に差し込んだ状態で角芯棒付レバーハンドル①⑥を抜き取ります。

イラストは【TXS 錠 R 座 表示錠】右吊元仕様

1 吊元の確認と錠の取り付け

- 錠①の筒が入る扉の穴径がφ24 mmの時は、右上『A: φ24 リングの取り付け方法』を参考に、φ24 リング②③を錠に取り付けます。
※ φ24 リングを取り付けた場合は、25 mm幅フロント板を使います。
- 「左吊元」の場合は、錠①のラッチボルト④を廻してあわせてください。
- フロント板⑤にラッチブッシュ⑥をセットします。フロント板は幅違いで2枚同梱しています。
※ 25 mm幅フロント板を使用する時は、22.5 mm幅フロント板からラッチブッシュ⑥を外して取り付けます。
- 錠①を矢印⑦を上向きにして、扉加工部に差し込みます。
- 錠①とフロント板⑤をあわせて、固定ねじ (L=20) ⑧2本で取り付けます。
※ 調整ワッシャーはフロント板が扉の彫込に埋まってしまう場合にご使用ください。

【パイプ脚⑨の使い分け方】

本製品は、室内側補強座⑩をパイプ足⑨なしでも取り付けられます。既存金物からのお取り替え等で、既に切欠穴が開いており、切欠穴の幅が40 mm以下の場合ではパイプ脚⑨は不要です。

パイプ脚⑨を誤って取り付けしてしまった場合は、右上『B: パイプ脚⑨の外し方』を参考に、脚の先を机などの平らな面に置き、ゴムハンマー等でパイプ脚2本の間を叩くと外せます (ケガと破損に注意してください)。
新規取付で本図通りの切欠穴をあける場合は、パイプ脚⑨を取り付けます。部材の芯出しが容易になります。

2 座の取り付け

- 【パイプ脚⑨なし】1. 室内側補強座⑩を室内側にセットします (セット時、サムターンツマミ⑫は縦向き)。
【パイプ脚⑨あり】1. パイプ脚⑨を室内側補強座⑩の脚部にセットし、錠ガイド穴⑪に差し込みます (差し込み時、サムターンツマミ⑫は縦向き)。

- 室外側補強座⑬をセットします (表示錠の時、表示⑭は青、キープラグ溝⑮は縦向き。シリンダー付間仕切錠の時は右上『C: シリンダー付間仕切錠の取り付け時』を参考にセットしてください)。

⚠ 角芯棒付レバーハンドル①⑥を仮セットし、錠が正常に作動することを確認してください。補強座の固定位置が確認できます。固定位置がずれると、レバーハンドルの動きに支障がでることがあります。

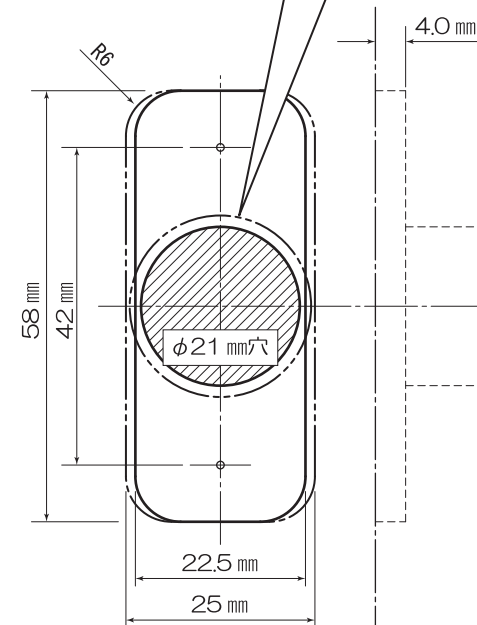
- 補強座の固定位置を確認し、補強座を、固定ねじ (L=12) ⑩4~8本と、引張ねじ (L=30) ⑩2本 (パイプ脚⑨を使用しない場合は不要) で取り付けます。
※ 補強座固定ねじ (L=12) ⑩の取り付け位置は、扉の切欠穴に合わせて選べます。扉から浮かないように取り付けてください。
- 仮固定のレバーを外し、座力バー②②①を嵌め込みます。『切欠き部が下』に注意してください。

3 ワンタッチレバーハンドルの取り付け

- 角芯棒付レバーハンドル①⑥を錠角穴部②②に差し込みます。反対側レバーハンドル①⑦をセットしてください。

※ ハンドルセットは、軽く差し込むだけで固定されます。強く押さえ過ぎると動きに支障がでることがあります。

その時は上『D: ワンタッチレバーの取り外し方』を参考にゆめ、適正な位置にあわせてご使用ください。



幅 40 mm 以上の場合には補強座に、パイプ脚を取り付けてください。

バックセット 51 mm

彫込深さ 78 mm

(バックセット 60 mm時、彫込深さ 87 mm)

間仕切錠・表示錠・シリンダー付間仕切錠の場合φ21 mm貫通穴を開けてください

φ21 mm穴

